

はじめに

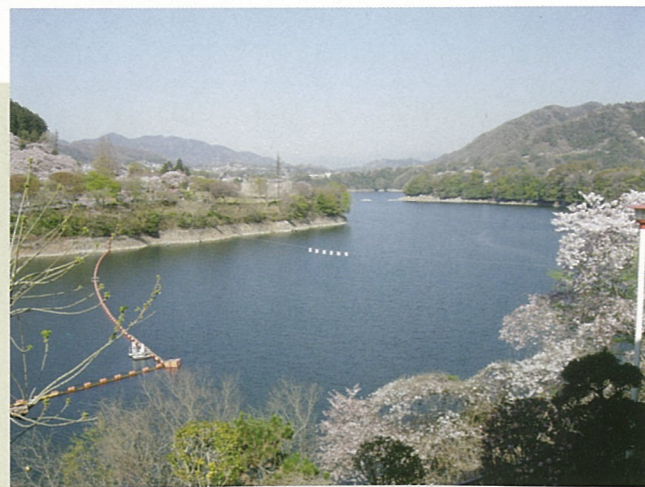
津久井湖は相模原市緑区に位置する有効貯水容量 54,700 千 m^3 のダム湖です。相模川本川上流に堤高 75m・堤長 260mの重力式コンクリートダムである城山ダムが昭和 40 年に完成したことで誕生しました。



神奈川県における水源開発は、戦後復興、高度経済成長などによる人口の急増や産業の集積による水需要の増大を背景として、大きな水不足を経験しながら、過去 70 年にわたり行われてきました。

その中でも城山ダムは、建設以降、神奈川県の発展と県民生活に大きく貢献し、平成 27 年 3 月に完成後 50 年という節目の時を迎えました。

本誌では、城山ダム完成 50 年を記念して、津久井湖のこれまでの歩みをご紹介します。



目次

津久井湖の果たす役割

水の供給	4
電気の供給	6
洪水調節	8
憩いの場としての津久井湖	9

津久井湖のはたらきのために

城山ダムのダム管理	10
発電所の維持・管理	11
城山ダムと総合運用	12
津久井湖の湖面管理	12
津久井湖環境整備事業	13

津久井湖誕生—相模川総合開発共同事業史—

水道の水源としての相模川	14
新たな水源確保の必要性	14
ダム建設の計画	15
水没移転について	15
ダム建設開始	16
関連する施設の建設	17
完成	18
水没移転者、記念の憩いの場—津久井湖記念館の誕生—	18

年表・城山ダム基本データ



神奈川県ダム・発電キャラクター
ダムエキくん